

鬼怒中だより



第7号

令和2年12月15日

発行者 校長 柿沼 靖雄

生徒信条 ～ 自ら判断し、実行し、責任を持とう ～

令和2年の師走を迎えて

早いもので、今年もあと半月を残すばかりとなりました。この1年間は全世界が前例のない1年となり、人々の健康だけでなく社会生活や経済活動にも大きな影響がありました。学校においても、手洗いやマスク着用等日常生活に細かく注意をする必要が生まれ、子供たちには大きな負担がかかりました。また、教育活動に様々な制限が設けられ、通常どおりの授業や学校行事ができず我慢を強いることも多い1年となりました。窮屈な生活やなかなかストレスの発散場所がない中、子供たちは本当に頑張ってくれたと思います。現在第3波の真っただ中ではありますが、一刻も早く収束し、令和3年は通常の学校生活が送れるようになることを祈るばかりです。

保護者の皆様、地域の皆様、日頃より本校教育にご理解とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。どうぞ良いお年をお迎えください。

球技大会（3年生）

学年ごとのレクリエーションの第2弾として、11月21日（土）に3年生が球技大会を実施しました。男子はバレーボールとフットサル、女子はバレーボールを行いました。実行委員さんたちがルールを工夫したり組み合わせを考えたりして準備をし、当日は運営にも頑張ってくれました。久しぶりの楽しいイベントを3年生たちは全力で楽しんでいました。さすがに3年生、迫力がありました。



たばこに関する健康教育出前講座（1年生）

11月16日（月）に1年生を対象として「たばこに関する健康教育出前講座」が開かれました。市保健所の方から、喫煙による健康被害についてのお話をいただいたり、たばこを勧められた時の断り方をロールプレイングで行ったりしながら、自分の健康について真剣に考えていました。



ビックアート

学校行事が実施できない中、何か全校生徒で楽しい活動ができないかと、生徒会が中心となって案を練り、全クラスで「ビックアート」を製作することになりました。台紙に小さな色紙を貼り付けて作ります。テーマについては、なかなか旅行にも行けない現在ですので、旅行気分にもなれるようにと「世界遺産」にしました。（ここには1部しか載せていませんが、全クラスのものは学校ホームページに掲載されておりますので、是非ご覧ください。）



実行委員長



製作風景

クリスマスリースづくり

1年生は、食農体験学習でさつまいもを育てましたが、そのつるを使って「クリスマスリース」を作りました。10月末にリースの元になる輪を作って乾燥させていましたが、そこに持参した材料をきれいに飾り完成です。校長室にも素敵なリースが届きました。



*学校HPにはカラー版が掲載されています。ぜひ、そちらもご覧ください。